



カース
KARSの筑本です。

新年を迎えて、寒さも厳しくなってきましたが、風邪をひかないように皆さん気を付けて下さい。

私は「空き缶通信」の担当をしています。毎月空き缶回収に参加してくださっている団体さんの所に行って取材をしています。

今後も、まだ通信に掲載されていない団体さんへ取材に行き、紙面で紹介していきますので取材の際には、皆さんよろしくお願いいたします。

営業担当
筑本 侑希



新たな参加団体

南丘市民センター（小倉北区）
葛原第一長寿会（小倉南区）
霧丘校区まちづくり協議会（小倉北区）
今町校区まちづくり協議会（小倉北区）
沼市民センター（小倉南区）

以上 累計：169団体

先月の空き缶回収量



11970キログラム

「協力ありがとうございました！」

先月のベスト3

👑 赤崎小学校（若松区）
枝光本町商店街組合連合会（八幡東区）
中島校区まちづくり協議会（小倉北区）

中尾市民センター（八幡西区）

校区行事として、毎年6月の第1日曜日に高齢者から子供まで延べ1000人が校区の象徴である『金山川』の清掃を行なっています。また沖田中学校では、毎年12月に『沖田汁大会』を開催。600食分の「沖田汁」を来場者に振舞ったり、スポーツを行なったりして地域住民の親交を深めています。



センター 外観



回収 BOX 設置場所

昨年8月から地域住民が中心となって空き缶回収に取り組んでいます。空き缶からの支援金は地域のために使われています。

自悠茶論皿倉（ティサービスセンター・八幡東区）

『自悠茶論』という名前は、施設に通う高齢者の方に「毎日を自由に楽しく過ごしていただきたい」という想いを込めて付けられました。



施設 外観



空き缶 集積場所

施設の利用者は1週間で約100人。アットホームな施設内で、気さくな職員さん達と楽しい時間を過ごしています。年末には近所の保育園児達と一緒に「餅つき大会」「クリスマス会」といったイベントを行なっています。

身近で出来るリサイクル活動として、利用者と職員が一緒に空き缶回収を行なっています。



カーズ
KARSの木谷です。

遠賀川の堤防には早くも『つくし』が顔を出し始めています。暖冬の影響でしょうか。今年は雪が降る日も少なかった気がします。

趣味で家庭菜園を始めてから今年で7年目に入ります。裏庭に作った小さな畑ですが、今では「近所に健康野菜を届けられるまでになりました。これからもずっと菜園を続けていくつもりです。」

これから春になるにつれて「三寒四温」になりますが、体調管理に気を付けて皆さん頑張りますよ。

選別担当

木谷 宣英

新たな参加団体



光貞まちづくり協議会（八幡西区）

北小倉校区まちづくり協議会（小倉北区）

以上 累計…172団体

先月の空き缶回収量



9340キログラム

「協力ありがとうございました！」

先月のベスト3



枝光商店街組合連合会（八幡東区）

本城団地 長寿会（八幡西区）

大谷まちづくり協議会（戸畑区）

日明小学校（小倉北区）

「よく学び、よく遊ぶ」という言葉が似合う子供達584名が通う日明小学校。生徒さんは校内行事だけでなく、校舎近くの『板櫃川』で行なわれる『鯉のぼり祭り』『川祭り』といった地域行事にも積極的に参加をしています。



校舎 外観



資源物回収場所

「学校生活だけでなく私生活でも資源を大切にしていこう」という考えで、「空き缶」「プルタブ」「古紙」「カートリッジ」の回収に取組んでいます。今後は回収量を増やすために、積極的に地域住民にも呼びかけを行なっていきます。

平野まちづくり協議会（八幡東区）

多くの史跡が残る平野校区は、現在2100世帯の住民が暮らしています。市民センターの周辺には公園、野球場、プールといったスポーツ施設も充実しています。また、『花尾山』『皿倉山』といった北九州市を代表する山が近くにあり、大勢の方がスポーツや散歩を楽しんでいます。



センター 外観



空き缶 回収BOX

ボランティア活動も盛んで、美しい校区を守っていくために、地域清掃や「古紙」「空き缶」回収に地域全体で取組んでいます。



カース
KARSの浅野です。

春に近づくにつれて暖かくなり、花粉も多くなってきました。最近花粉症の兆候が重くなり、年々症状が悪化。少しの花粉でも反応するようになってしまい困っています。

去年の11月に車を購入し、今では良きパートナーとして、休日には色々な場所へドライブに出掛けています。これからこの車と一緒に走り続けます。

4月になると進級等で生活環境が変わる人が多くなると思いますが、皆さん新たな気持ちで頑張りますしょう。

選別担当

浅野 睦実

新たな参加団体



山の手学院幼稚園（小倉南区）

桜丘校区まちづくり協議会（小倉北区）

竹末まちづくり協議会（八幡西区）

ローソン片野新町店（小倉北区）

岡本酒店（小倉南区）

藏田商店（小倉南区）

以上 累計…178団体

先月の空き缶回収量



11780キログラム

「協力ありがとうございました！」

先月のベスト3



赤崎小学校（若松区）

西日本総合展示場 清掃部（小倉北区）

本城団地 長寿会（八幡西区）

高槻まちづくり協議会（八幡東区）

清流と呼ばれる「槻田川」には蛍が生息し、毎年6月には『ホタル祭』が開催され約2000人が訪れます。祭当日の夜は、川周辺の街灯が消され、蛍の幻想的な光を楽しむ事ができます。



槻田川



空き缶 回収BOX

校区では環境問題への意識が高く、「空き缶」「ブルトップ」「割り箸」「古紙」「廃油」といった様々なものを回収して、リサイクルを行なっています。美しい槻田の自然を守り続けていくために地域一丸となって頑張っています。

北方校区まちづくり協議会（小倉南区）

約7000世帯が暮らす校区では、毎年3000名の住民が自主参加して「紫川」清掃を行ないます。また、2年前から始まった『ふれあいのタベ』では校区内の幼稚園児から大学生、自衛隊の皆さんが参加して、練習を重ねた祇園太鼓やダンス等を披露し地域交流を深めています。



センター 外観



空き缶 回収BOX

まちづくり協議会を中心に昨年11月から「空き缶」回収を行なっています。定期的に「センター」だよりで地域に呼びかけ、回収量を増やしています。



カース
KARSの藤田です。

桜の花も咲き終わり、町では新入生の姿が多く見られるようになりました。新しい生活に慣れるまでには時間がかかると思いますが、毎日を楽しく過ごしましょう。

私は車とバイクが好きです。最近は暖かくなってきたので友達とバイクに乗っていろいろな場所へ出かけようと思います。

車に関しては、近頃はいろいろな車のパーツを集め、それを自分で取り付けてオリジナルの車を造っています。車が完成したら、友達や家族を誘って旅行に行こうと思っています。

選別担当

藤田 省悟

新たな参加団体



180
富野校区まちづくり協議会（小倉北区）
北九州市立上津役中学校（八幡西区）

以上 累計…180団体

先月の空き缶回収量



11350キログラム

「協力ありがとうございました！」

先月のベスト3



赤崎小学校（若松区）
八幡小学校（八幡東区）
筒井まちづくり協議会（八幡西区）

三郎丸校区まちづくり協議会（小倉北区）

校区には体育館や野球場、運動公園といった施設が多く、スポーツが盛んに行なわれています。約6000世帯が暮らす校区内では、月1回自宅からメディアドームまでの清掃やセンター内での花壇整備等、地域美化に努めています。



センター外観



センター内 花壇

地域のイベントとして「納涼祭」や「運動会」が催され、多くの人が集まります。また6月には「祇園祭り」があるので校区周辺では、これから祇園太鼓を練習する音が聞こえてきます。

守恒校区まちづくり協議会（小倉南区）

新興住宅地である校区で暮らす人達は、地域を愛し、自分達の住む場所をより良くするために様々な活動をしています。「夏祭り」「運動会」といったイベントはもちろん、清掃活動、リサイクル活動にも積極的に取り組んでいます。



センター外観



パトロールカー

センターを中心として、空き缶と古紙の回収を行ない、古紙では昨年北九州市で第一位の回収量を記録。それらの支援金で、地域専用のパトロールカーを購入し、地域の安全を守っています。



カース
KARSの藤原です。

野山の緑も濃くなり、心地好い季節になりました。新入生の皆さんも新しい生活には慣れたでしょうか。

私の趣味はゴルフです。なかなか練習時間がないので、コースに出るとボールではなく、地面ばかり叩いてしまします。練習時間が取れるようになったら、自分の目標スコアで回れるように頑張りたいと思っています。

運動しやすい季節になりましたので体調管理、ケガに注意してがんばりましょう。

ペレット製造担当

藤原 寿彦

新たな参加団体

八幡陸運株式会社（八幡西区）
つばさ子ども会（八幡西区）
有限会社ボラリス（遠賀郡）

以上 累計…183団体

先月の空き缶回収量



13410キログラム

「協力ありがとうございました！」

先月のベスト3

👑 赤崎小学校（若松区）
本城団地 長寿会（八幡西区）
大谷まちづくり協議会（八幡東区）

沼校区まちづくり協議会（小倉南区）

約4000世帯が暮らす校区では、350年も続く伝統ある民族芸能「沼楽」が行なわれています。「沼楽」は五穀豊穡を願うためのもので、伝統を絶やさないために年長者が小学生、園児達に「沼楽」の指導を行ない代々受け継いでいます。



市民センター外観



ぬまがく
沼楽

まちづくり協議会では市民センターと合同で「ふれあい沼だより」を発行し、校区の安全パトロールや古紙、空き缶回収の呼びかけ、各イベントについての情報発信を行なっています。

富野校区まちづくり協議会（小倉北区）

「明るく住みよいまちとみの」というテーマを掲げる校区は、「足立山」・「手向山」・「小文字山」に囲まれ、蜷が生息する「延命寺川（大谷川）」も流れる素晴らしい環境の中にあります。



市民センター外観



延命寺川（大谷川）

校区行事で毎年「二分の一人式」が行なわれます。その年に10歳になる子供さん達が、親への感謝の気持ちを伝えたり、大人になった自分へのメッセージをタイムカプセルに埋めたりといった催しをしています。



カース
KARSの木村です。

昆虫を見かける事も多くなり、夏が近づいてくるのを感じます。夏の前には、じめじめとした梅雨もやってきますが、九州北部の梅雨入りは例年より遅いそうです。

私は趣味で熱帯魚を飼育しています。1番永く飼っている魚は今年で丸15年になりますが、餌もよく食べ、元気に水槽内を泳いでいます。暑くなってくると水質の管理が大変になってきますが、魚達が体調を崩さないように世話をしていると思います。

皆さんも体調管理には気をつけましょう。

ペレット製造担当

木村 忠光

新たな参加団体

林酒店（若松区）



37区長寿会（若松区）



以上 累計…185団体

先月の空き缶回収量



13120キログラム

「協力ありがとうございました！」

先月のベスト3



赤崎小学校（若松区）

本城団地 長寿会（八幡西区）

大谷まちづくり協議会（八幡東区）

桜丘校区まちづくり協議会（小倉北区）

桜ヶ丘地区は「歴史の里」と呼ばれています。毎年4月には手向山公園で50年以上の歴史を持つ「武蔵・小次郎まつり」が開催されます。「宮本武蔵」「佐々木小次郎」にちなんだ祭りで、式典や小学生による剣道大会が行なわれます。



剣道大会 練習風景
(桜丘地区の小学生)



市民センター 外観

校区でまちづくり協議会が結成されて今年で3年目。今年度から空き缶回収活動に参加し、北九州で1番の回収量を目指して、地域全体で取り組んでいます。

葛原第一長寿会（小倉南区）

足立山を背にして、南向きに位置する葛原地区は4000世帯が暮らしています。第一長寿会には「人を思いやり 楽しく過ごす」をモットーに60歳から90歳まで75名が在籍しています。



足立山



花壇

長寿会では年間行事として、旅行や公園の花植えなどを行なっています。今年から空き缶の回収活動を始めました。空き缶からの支援金は、花の苗を買うなどの活動資金として使われています。



カース
KARSの筑本です。

7月7日。昨年に続いて今年もコスモス街道（若松区）でコスモスの種まきを行ないました。

昨年は全員が初めての作業で四苦八苦しましたが、今年は昨年の反省をふまえ、様々な準備を整え種まきに臨みました。



うね作り



穴を開ける様子

きれいな「うね」を作るために耕運機で土を耕した後に、雑草対策として黒いビニールシートで覆いました。シートに種をまき穴を開ける道具として『空き缶』を活用。均一に開けた穴に種をまきました。シートは花が咲き始めた頃に撤去します。

秋にきれいな花を咲かせるために、社員全員で頑張つて世話をしていきます。

新たな参加団体

富士ゼロックス北九州㈱（小倉北区）
井樋口町内会（八幡西区）
サンパーク西鳴水（八幡西区）

以上 累計：188団体

先月の空き缶回収量



13600キログラム

「協力ありがとうございました！」

先月のベスト3



赤崎小学校（若松区）
葛原第一長寿会（小倉南区）
筒井まちづくり協議会（八幡西区）

南丘まちづくり協議会（小倉北区）

『ほたると共生するまち・南丘』のスローガンを掲げ、蛍の生息のために小熊野川での護岸工事や月1回の清掃活動や近隣3校区合同での「ほたる祭り」を開催。校区内には蛍館もあり、蛍の飼育、観察を行なっています。



ほたる祭り



ほたる祭りの写真展

校区は20年連続で「わっしょい百万夏まつり」に出場し、昨年は振興会から皆勤賞を受賞。市民センターを中心に環境美化にも取り組み、美しいまちづくりを目指しています。

つばさ子ども会（八幡西区）

鳴水小学校に通う1年生から6年生、31名が参加している「つばさ子ども会」。全員が仲良しで、とても明るく活発な子供さん達です。

イベントとして毎年ボーリング大会や1泊研修、ハロウィンパーティーを催しています。



つばさ子ども会



鳴水の町並

『地域の方と仲良くしよう』を合言葉に、地域の方々と協力して、校区の空き缶や古紙の回収を行なっています。回収活動を通じて地域交流の楽しさや資源の大切さを学んでいます。



カース
KARSの深津です。

平成19年7月17日。
かねてより設立の準備
を進めておりました

『NPO法人 空き缶基金』

の登記を完了する運びとなりました。



当法人は、空き缶基金活動で得られた資金（積立金）を活用する上で、提供先選定での不公平感をなくすために、すべての情報を公開する第3者機関としての役割を担っています。

小学生の環境教育や授業に役立つ情報・教材等の提供を行ない、より多くの子供たちに、資源リサイクルの意識を高めていただくことを目的としています。

これからも暖かいご支援を
よろしくお願いいたします。



新たな参加団体

足原幼稚園（小倉北区）

NGOピースポート

以上 累計：190団体

先月の空き缶回収量



13250キログラム

「協力ありがとうございました！」

先月のベスト3

赤崎小学校（若松区）

筒井まちづくり協議会（八幡西区）

本城団地長寿会（八幡西区）

青葉地区まちづくり協議会（若松区）

新興住宅地である青葉地区は近くに山や海といった自然があります。美しい地域を保つために毎月2回地区のゴミ拾い運動を行なっています。また、子ども会では廃品回収を行ない、地域の家庭から出る資源ゴミを回収しています。



青葉台中央公園



市民センター館内で
遊ぶ子供さん達

青葉地区では毎年夏に「青葉台フェスティバル」を開催。開催場所は市民センター裏の青葉台中央公園で、近隣住民や夏休みに帰省した人達も訪れ、毎年1万人以上の人で賑わいます。

穴生地区まちづくり協議会（八幡西区）

約5000世帯が暮らす穴生地区。毎月1回開かれる「あそびの学校」は、近隣の小学校に通う1年生から6年生まで約200人の子供さん達が参加します。8月は190名が参加して、近くの川で日帰りキャンプを行ないました。



「あそびの学校」
そうめん流しの準備



「あそびの学校」
そうめん流しの風景

穴生地区ではボランティアの方達の協力も多く、伝統芸能である「鷹見楽太鼓」を伝え、「あそびの学校」やその他行事を積極的に手伝い、支えてくれています。



カース
KARSの山下です。

暑かった夏も終わりに近づき、秋の足音が聞こえて来ています。

地球温暖化の影響でしょうか。今年の夏は異常なほど暑く、以前はクーラーを入れずに寝ていたのですが、今年は我慢できずクーラーのリモコンに手が良く伸びました。

これからはだんだんと涼しくなっていますが、夏の疲れが出る時期です。
皆さん体調には気をつけてお過ごしください。

営業グループ
山下 伸悟



新たな参加団体

昂学園総合専門学校（八幡東区）
永犬丸西まちづくり協議会（八幡西区）
三菱化学物流株（八幡西区）

以上 累計：193団体

先月の空き缶回収量



15652キログラム

！協力ありがとうございました！

先月のベスト3

👑 葛原第一長寿会（小倉南区）【730kg】
筒井まちづくり協議会（八幡西区）【660kg】
赤崎小学校（若松区）【560kg】

筒井まちづくり協議会（八幡西区）

史跡（一宮神社）や御手洗池などの古い町並みと新興住宅とが融合した、世代間交流の多い土地柄です。7月開催の黒崎祇園山笠（全6山）では、2山（山寺山笠と熊西山笠）を所有。口伝主体である文化的芸能であるが故に、伝統を重んじる風土が感じられます。



空き缶収集風景



広報チラシ容器
（ペットボトル再利用）

地域住民からの空き缶だけでなく、筒井小や熊西中の生徒さんが集積した空き缶を、ボランティア数名が出向いて収集。案内・チラシを差込む容器としてペットボトルを再利用しています。

西小倉まちづくり協議会（小倉北区）

行政機関（市役所・区役所等）や行楽地（リバーウォーク等）が校区内に立地する市の中心部です。地球環境を守るリサイクル活動の一環で、「市民センターだより」などを活用し、各家庭へ空き缶回収の協力を依頼しています。



西小倉市民センター
外観風景



缶ボックス
設置風景

『新しい風吹くお城のまち西小倉』をキャッチフレーズに新しい企画でまちづくりに取り組んでおり、空き缶回収もその企画の一つ。また、年2回、北区クリーンキャンペーンに、まちづくり協議会として参加しています。



カース
KARSの武富です。

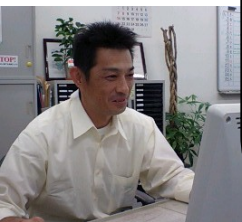
秋本番。まちの至る所にコスモスの花が咲いています。KARSもコスモス街道に植えており、真心こめて育てています。

最近では、自然との触れ合いに目覚め、休日には家族で登山を行なっています。

先日、皿倉山（八幡東区）に登り、山頂での昼食。食欲の秋のせいかな、持参したおにぎりを食べ過ぎてしまいました。

これから体を鍛え直し、富士山頂にてご来光を拝めるように頑張ります。

工場長
武富 進



新たな参加団体

永犬丸まちづくり協議会（八幡西区）
松ヶ枝幼稚園（門司区）
もじ楽の湯（門司区）

以上 累計：196団体

先月の空き缶回収量



12644キログラム

「協力ありがとうございました！」

先月のベスト3

👑 葛原第一長寿会（小倉南区）【4800kg】
赤崎小学校（若松区）【4700kg】
筒井まちづくり協議会【4200kg】

光貞まちづくり協議会（八幡西区）

約5000世帯である光貞校区は、25〜30年前に山を造成した新興住宅地域です。

資源節約の取組みとして、「もったいないフェア」を地域の方々と連携して実施し、また、環境に対する勉強会や講習会も定期的に行なっています。



光貞市民センター外観



空き缶回収容器
（設置風景）

周辺の住民が、より多くの資源物（缶・古紙・小物金属など）を持ち込むことができるために、様々な行事が催される市民センターを集積場所として活用しています。

深町まちづくり協議会（若松区）

まちづくり協議会では、『全てにやさしさ』を理念に掲げ、「深町まちづくり憲章」の下、様々な活動を展開しています。

空き缶の回収については、市民センターだよりを活かし、地域一体となって集めています。



深町市民センター外観



空き缶回収容器
（設置風景）

校区PRとして、若松区第12区子ども会（深町校区）では、毎年、若松みなと祭りやわっしょい百万で「五平太ばやし」を披露。小学生以下のメンバーで構成されている功績を買われ、今年の5月に北九州市観光協会から表彰されています。



カース
KARSの谷口です。

日の入りが早いのに対し、日の出は遅くなっています。朝の通勤・通学途中、吐く息が白く見えるようになって来ました。

冬と言えば『鍋』！

冬にはまだ少し気が早いかもしれませんが、最近、土・日曜日に鍋物を食べる機会が増えてきました。つみれ鍋、もつ鍋、寄せ鍋など・・・。

これからは、寒さがいっそう厳しくなり、インフルエンザなどにかかりやすい時期です。手洗い、うがいなどの風邪予防を心掛けましょう。

製造Gリーダー

谷口 幸雄



新たな参加団体

八枝まちづくり協議会（八幡西区）

黒崎播磨株（八幡西区）

足立レジデンス会（小倉北区）

以上 累計：199団体

先月の空き缶回収量



13933キログラム

！協力ありがとうございました！

先月のベスト3

葛原第一長寿会（小倉南区）【6500kg】

赤崎小学校（若松区）【5200kg】

筒井まちづくり協議会【4200kg】

次点 大谷まちづくり協議会【4000kg】

北小倉まちづくり協議会（小倉北区）

校区内、約2000世帯を数え、地域スローガン『人情下町 北小倉』の通り、下町気質の残る人情豊かな町です。



櫓山荘 跡地
（公園内石碑）



櫓山荘 跡地
（北九州を代表する文化サロンであった）

戦後、境川周辺の区画整理によって、住宅主体の街に変化していますが、（門司）佐賀へのルートであった）唐津往還や（筑前と豊前とを分ける印である）境界石などの歴史風情が残されています。俳人として著名であった橋本多佳子さんの別荘（櫓山荘）跡地や貴船神社も残されています。

枝光一区地域まちづくり協議会（八幡東区）

約1500世帯の方々が参加している協議会では、果樹の実る明るいまちづくりに取り組んでいます。今年度は、「宝くじ普及広報事業」「空き缶リサイクル」「古紙支援事業」を基軸に、まちづくり活動の充実を目指しています。



レモン
ロード
（11月見頃）



枝光南市民センター
外観風景

多世代間の交流を図るため、①果樹支え隊、②ソーランおどり隊、③枝光南歌い隊を結成し活動。果樹支え隊では、全長740mの街路にレモンの木を植えたり（通称レモンロード）、道路清掃や果樹手入れを定期的に行なっています。



カース
KARSの富永です。

今年も残りわずか。あちらこちらにクリスマス飾りが多くなり、ライトアップされたツリーなどが商店街や並木道を盛り立てています。



個人的な近況としては、新しく買い替えた車で、家族とドライブするのが楽しい今日この頃です。

ただ、ちょっとした用事でも車で出掛けてしまうため、風邪を引かない体作りのためにも、遠出以外出来るだけウォーキングを取り入れようと思っています。

製造G

富永 忠義



新たな参加団体

200 小倉興産エネルギー(株) (小倉北区)

・ 中央卸売市場CS

・ 足立CS

・ 田町CS

西港建設工業(株) (小倉北区)

日本通運(株) 北九州支店 (小倉北区)

先月の空き缶回収量

以上 累計...202団体



14237キログラム

「協力ありがとうございました！」

先月のベスト3

葛原第一長寿会 (小倉南区) 【810kg】

赤崎小学校 (若松区) 【500kg】

筒井まちづくり協議会 【500kg】

井樋口町内会 【320kg】

霧丘校区まちづくり協議会 (小倉北区)

小倉北区の東南に位置し、足立山を背に小倉市街地を望む、緑豊かな校区です。昔から文教校区と呼ばれるほど学識が高いことでも有名です。



回収拠点
(霧丘市民センター)



缶ボックス
設置風景

約3500世帯の住民の方々が、地域スローガン「あいモードタウン霧丘」をもとに、生涯学習やコミュニケーション活動を展開しています。

ボランティア精神が高いのが特徴(自慢)で、まちづくり協議会では、環境面「一斉美化活動・河川や公園の清掃等」だけでなく、託児面や独居老人宅の庭木剪定などで協力し合っています。

今町校区まちづくり協議会 (小倉北区)

次代を担っていく子ども達を大切にするために、今町校区では、『今町で育ててよかった。今町で育ってよかった』の地域スローガンを掲げています。そのため、若者から年長者まで幅広い年代での交流が盛んです。



回収拠点
(今町市民センター)



大木橋
(アユの放流場所)

紫川をシンボルとした町づくりを推進するために、本協議会が他の校区と連携し、MCAP(※)を立ち上げ、紫川清掃(月1回)や、毎年4月末、大木橋にてアユの放流を行っています。

(※)MCAP(ムラサキカワアユカムバックプロジェクト)